



おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

ことしの出来事を代表する「長崎ゆめ総体」については、たくさんのお便りをいただきました。いくつかご紹介します。

一人一役運動では、文化面でも心のこもった取り組みをしていることが分かりました。

九州文化学園高校バレーボール部の活躍を、自分も高校生に戻ったように喜びました。長崎ゆめ総体を経験したことしの高校生が、将来もこの経験を生かして活躍してくれることを期待しています。

盛大な長崎ゆめ総体の感動をありがとうございました。

(広報係から)

全国高校総合体育大会・2003年長崎ゆめ総体では、本市でもハンドボール競技など5競技が会場となり、選手をはじめ、一人一役運動や大会運営にひたむきに取り組む高校生の姿は、多くの人たちに感動を与えてくれました。



長崎ゆめ総体・女子バレーボール競技の決勝戦で、熱戦を繰り広げた九州文化学園高校の選手たち

広報クイズ

はがきに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、12月23日必着でどうぞ。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 シーカヤックは、(権) を使い自分の力だけで動かすことのできる環境にやさしい乗り物です。

問題 地球温暖化は、温室 ガスが少しずつ増えていることが原因となっています。

問題 年末年始の交通安全キャンペーンのスローガンは、「その一杯 勧めたあなたも」です。

前回の答えは、飛び石 油断 健康増進でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

ご意見有用

市政に対する建設的なご意見を、書面でお寄せください。住所、氏名、年齢、電話番号を書き、「ご意見有用」担当あてと明記してください。採用分には図書券を差し上げます。



Q.住民基本台帳ネットワークシステムの安全性などについてのピーアールを

日宇町 浦川 潔さん(70歳)

住民基本台帳ネットワークシステムの2次稼働が始まりましたが、本市の住民基本台帳カードの発行状況を教えてください。

わたしたちが心配しているのは、個人情報の保護とシステム面の安全性についてです。今後、できる限りの住民基本台帳カードのピーアールやシステム面の安全性を広報してください。

A.戸籍住民課と広報係からお答えします

住民基本台帳ネットワークシステムの2次稼働は8月25日に開始され、これまでの住民基本台帳カードの発行状況は、8月36枚、9月47枚、10月47枚となっています。(顔写真付き124枚、写真なし6枚)

安全性については、制度面、技術面、運用面などあらゆる面で対策をとっており、現在のところ問題は発生していません。市では、今後とも個人情報保護にさらに留意しながら、システムの整備を進めていきます。

住民基本台帳ネットワークシステムについての情報は、住民基本台帳カード発行や問い合わせのため来庁した人には窓口でパンフレットをお渡しし、電話などでの問い合わせにも対応しています。

今後の広報ささぽの記事については、協議しながら必要に応じて掲載していきたいと考えています。



これってどんな意味?

行政用語やカタカナ用語で、「耳にはするけど、よくわからない」というものがあれば、お寄せください。

佐世保市の市町村合併の歴史は?

市では、過去にも何度か市町村合併を繰り返し、現在まで発展してきました。今回は、これまで市が行ってきた市町村合併についてお知らせします。

明治35(1902)年に「佐世保村」が、「佐世保市」と北部の「佐世村」とに生まれ変わりました。当時、市の人口は約4万6千人でした。

昭和時代に入ると、昭和2(1927)年に佐世村と日宇村、同13年に相浦町、同17年に早岐町、大野町、中里村、皆瀬村を編入しました。

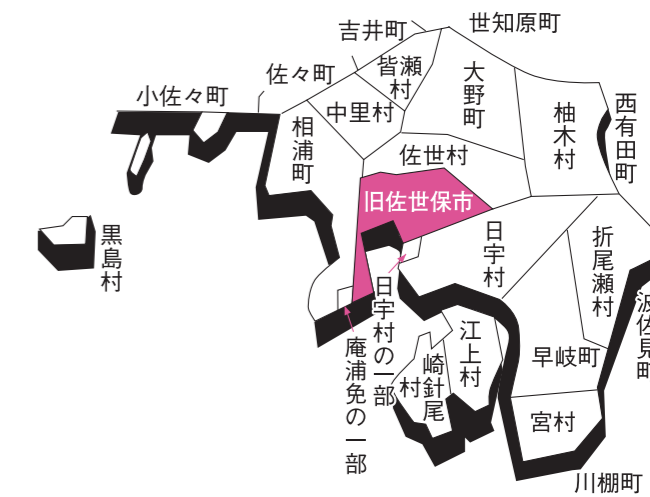
その後、人口は増え続け、昭和19年には約28万8千人にまでなりましたが、第2次世界大戦の影響で翌年には、約14万8千人にまで減りました。

戦後は、昭和29年に柚木村、黒島村、翌30年に折

尾瀬村(現三川内地区)、江上村、崎針尾村(現針尾地区)を編入しました。

昭和33年の宮村の編入で、ほぼ現在の形となりました。人口は約26万5千人でした。

現在、人口は約24万人となりましたが、新たな市町村合併に向けて話し合いを進めています。



旧佐世保市の地図